

提出は原本です。

【指定書式】 以下①②に該当する場合は提出ください。

- ①「工事完了報告書」の行政庁への提出義務があるが副本に行政庁の受付印が無い場合。
または、副本が返却されない場合。
- ②「工事完了報告書」の行政庁への提出義務がない場合。

指定書式 工事内容確認書(長寿命型)					
グループ番号	0000	事業者番号	12345	建築主名①	交付 太郎
				建築主名②	交付 二郎

建築士による長期優良住宅に関する工事内容確認書

確認した日 令和 2 年 12 月 7 日

申請対象住宅において、長期優良住宅の認定に従った建築工事が行われた事を建築士が証明する書式です。

、長期優良住宅の認定を受けた計画からの変更の有無を受けた計画（変更に関する手続きの結果を含む）に従って証明する。

資格 二級 建築士 (山形県知事) 登録 第 987654 号 氏名 設計 志郎 印

1. 行政への工事完了報告書の提出の確認

提出は不要 (行政確認済) 行政の受付印無し → 提出した工事完了報告書の控えを提出 (行政確認済)

提出不要 又は 行政の受付印無しであることの確認先 新宿区役所 ○○課

2. 証明する住宅

建設地の番地	東京 都道府県 新宿区神楽坂15-1
建築主・買主 ※	交付 太郎、交付 二郎
長期優良住宅建築等計画の認定を受けた者	交付 太郎、交付 二郎
長期優良住宅建築等計画の認定番号	認令2第0011号
長期優良住宅建築等計画の認定年月日	令和 2 年 6 月 25 日

※連名の場合は併記、法人の場合は「名称、代表者の役職及び代表者名」を記載し、売買契約による住宅の場合は買主名と物件名(○○○△号棟)を併記して記載。

3. 証明する建築士が確認した変更の内容

認定を受けた計画から変更無し

認定を受けた計画から変更有り (①か②の何れかに記入してください)

① 所管行政庁への変更に関する手続き済み

変更に関する認定の取得無し 変更に関する認定の取得有り

② 所管行政庁への変更に関する手続き不要

手続き不要であることの確認先

(注意事項)
工事内容確認書を作成するにあたり、故意又は重大な過失による虚偽の記入・証明、未確認での記入・証明などの行為があったことが判明した場合には、建築士法第10条の規定に基づく懲戒処分の対象となることがあります。

(注)この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること

令和2年度 地域型住宅グリーン化事業(長寿命型)

「入カシート」の内容が反映されます。

様式8の事業完了日より前に工事内容を確認した日です。

工事内容確認証明を行う建築士の資格情報等の記入、捺印(個人の印)をして下さい。

また、建築士免許を提出してください。

該当する項目にチェックを入れていただき、確認先を記入してください。

項目にしたがって記入してください。

該当する項目にチェックを入れてください。